

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	個人個人の目標を定めて個々それぞれの支援を行っているが、事業所全体で理念を共有する必要があるのではないか。	職員全員が理念を共有し、ひとつの方向性に向かったケアができる。	ユニットミーティングの際に月単位でユニット内の目標を制定し、それに向けてどうケアをしていくか、職員がどう取り組むか、取組の結果がどうだったかと言う、評価を交えながら実践していく。	12カ月
2	26	ケアプランの内容が変わり映えのないものになりがちである。	利用者の身体的変化、精神的変化を細かくキャッチし、その人その人に合わせた介護計画を立てる。	3ヶ月に一度はケアプランの見直しをし、何が足りないか、その人の抱えているニーズやリスクを介護計画の中に取り入れ、充実した支援を行っていく。	12カ月
3	33	看取り介護が複数重なった時にどう対応していくか。	看取り介護を希望している利用者本人や家族が安心して生活できるよう迅速な対応をとっていく。	会社として方針を固め、また主治医と相談し、適切な看取り介護が行えるように検討し、対策を立てる。	6カ月
4	35	地域の応援、近隣の方との連携が構成されていない為、災害時の対策が困ってしまう。	近隣に住居のある、利用者のご家族に災害時の応援を要請でき、いざとなった場合に備える。	ご家族との信頼関係作りをし、役割分担等をあらかじめ決めておく。また、ご家族を交えた防災訓練を実際に実施し、ご家族に事前に施設での救助活動の事情を知っていただく機会を設ける。	12カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)